

## ユニバーシアード/U23 世界選手権 代表選手選考（スカル種目）について

強化委員会

標記選考について次の通り報告いたします。

- 1 日程 平成 25 年 2 月 19 日（火）～21 日（木）
- 2 場所 戸田ボートコース
- 3 スケジュール  
2 月 19 日（火）18:00～ 全体ミーティング（戸田公園管理事務所 1F）  
2 月 20 日（水）10:30～ シングルスカルによる 3000mTT  
2 月 21 日（木）ダブルスカル 2 艇による 1500mTT
- 4 申込人数（当初）  
男子軽量級…22 名  
女子軽量級…7 名  
男子重量級…5 名  
女子重量級…1 名
- 5 選考方法
  - ① ユニバーシアード大会対象種目（LM2X、LW2X）
    - ・シングルスカルによる 3000mTT の上位 4 名が最終選考に進出。
    - ・4 名によりダブルスカル 2 艇にて 1500mTT を実施しこの結果からダブルスカル 2 名を選考する。
  - ② U23 世界選手権派遣検討種目（M1X、W1X、LM1X、LW1X）
    - ・ユニバーシアード大会に出場できない選手で、優秀な選手についての派遣を検討する。
    - ・M1X、W1X の基準は 3000mTT において軽量級のトップの選手を上回ること。
    - ・LM1X、LW1X の基準は 3000mTT において軽量級のトップの選手と同等のスピードを示すこと。
- 6 選考経緯
  - ① 3000mTT（結果は資料 1）において選出された選手  
M1X(U23)…外崎選手（仙台大学）が軽量級トップの大塚選手（日本大学）のタイムを上回ったため、U23 世界選手権の代表に選出された。  
LM1X(U23)…本来の対象選手で基準突破者はいなかったが、軽量級トップの大塚選手

(日本大学) が 2 位に 11.63 秒の大差をつけ、さらに逆風のラップタイムにおいても重量級を含めた全ての選手の中でトップタイムを記録する高いパフォーマンスを示したため、U23 世界選手権の代表に選出された。

LW1X(U23)…LM1X と同様に、本来の対象選手で基準突破者はいなかったが、トップの大石選手 (早稲田大学) が 2 位に 18.98 秒の大差をつける高いパフォーマンスを示したため、U23 世界選手権代表に選出された

#### LM2X(ユニバーシアード大会)

…男子軽量級における 1～4 位の次の選手が最終選考に進んだ

- ・大塚圭宏 (日本大学)
- ・宮崎真次 (日本大学)
- ・塚口知章 (日本大学)
- ・田中洋平 (戸田中央総合病院 RC)

#### LW2X(ユニバーシアード大会)

…女子軽量級における 1～3 位の選手と、U23 世界選手権 LW1X には選出されなかったものの、中村選手 (中部電力) が LW2X におけるパフォーマンスの可能性を求めてトライすることになった。

- ・大石綾美 (早稲田大学)
- ・中川ひかり (仙台大学)
- ・新里杏菜 (岐阜経済大学)
- ・中村美優 (中部電力)

#### ② LM2X (ユニバーシアード大会) 最終選考 (資料 2)

- ・3000m 水上トライアルで 2 位に 11.63 秒の大差をつけた大塚選手は明らかに力が抜きんでしていると判断。
- ・2～4 位の 3 選手は力が拮抗していると判断し、ダブルスカルで大塚選手と組んだ際にどれだけパフォーマンスが発揮できるかを最重要視して最終選考が行われた。
- ・まず 9:00 スタートの 1 本目及び 10:00 スタートの 2 本目でバウにおける宮崎選手の優位性が認められた。
- ・次に 15:00 スタートの 3 本目、15:45 スタートの 4 本目において、大塚選手がバウになったときの宮崎選手の優位性が認められ、1 本目のタイム差と比較しても S 宮崎 B 大塚の組み合わせが非常に高いパフォーマンスを示すことがわかり大塚選手と宮崎選手がユニバーシアード大会 LM2X 代表に選出された。

- ・補漕は 4 本中 2 勝した塚口選手が選出された。

③ LW2X (ユニバーシアード大会) 最終選考 (資料 3)

- ・ 3000mTT で 2 位に約 19 秒の大差をつけた大石選手は明らかに力が抜きこんでいると判断。
- ・ 中川選手、新里選手の 2 名はダブルスカルで大石選手と組んだ際にどれだけパフォーマンスが発揮できるかを最重要視して最終選考が行われた。
- ・ まず、9:15 スタートの 1 本目と 10:15 スタートの 2 本目において、中川選手のバウにおけるパフォーマンスの高さが認められた。
- ・ 15:15 スタートの 3 本目まで組み合わせを変えながら 1500mTT が行われたが、1 本目の S 大石 B 中川のパフォーマンスの高さが際立っていたため、大石選手と中川選手がユニバーシアード LW2X に選出された。
- ・ 補漕には新里選手が選出された。